

2009.7.10 第26号

# くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部  
TEL (082) 856-0222  
http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様



## スウェーデン現場実習を終えて印象に残ったこと

平成21年4月27日～5月7日

介護課 村上 悦子

特に印象に残ったことは施設が違和感なく地域社会に溶け込んでいることです。近隣の方が面会に来られ、まるで家族や友人かのようにご利用者と一緒にお茶を飲み、会話される姿を見かけました。施設といった特別な場所として捉えるのではなく、「近所さん」として地域から受け入れられ、地域全体で、自然な形で認知症高齢者をケアしている姿勢は見習っていききたい点だと感じました。



在宅統括部長 近藤 弘美

スウェーデンの印象を一言で言うのなら、「世界はひとつ、人類みな兄弟！」認知症の高齢者は万国共通です。自分主体の生活を大切に、家族との思い出を多くの写真で飾った部屋で、一人一人の価値観を認めた上で、本

人中心のケアを行う大切さを改めて感じさせられた研修でした。



介護課 山上 理恵

スウェーデン研修で、人間に国境はないと感じた。言葉が通じなくてもご利用者さんと一緒に笑って、楽しんで、悲しんで、驚いてと気持ちを通じ合わせることで気持ちが満たされるような気がしました。違う国、違う環境で経験でき介護の仕事の面白さを更に感じ、もっとご利用者と大切な時間を過ごしたいと思いました。



## 新人職員の抱負

作業療法士 梶原 沙織

社会人一年目で未熟な所もあると思います。ひとりでも多くの御利用の笑顔を引き出せるよう、楽しいリハビリを提供して行きたいと思っております。よろしくお願いします。

作業療法士 迫 信宏

応援協力して頂いた方に感謝の気持ちを忘れずにチームアプローチを第一として介護側にご利用者がお互い上手く付き合っている様な生活リハを考えて行きたいです。

また、プロとして一目置かれるように精進したいと思っております。

事務職 大利 伸一郎

くにくさ苑の事務職員に配属となりました。一日の限られた時間を大切に、しっかりととしたビジョンを持ち、日々前進できるように努めていきます。

事務職 坪井 徹

皆様にいち早く顔と名前を覚えてもらえるように、頑張ります。将来的に、事務所の顔と呼ばれるような人になりたいです。

介護職 平尾 晃

配属先での業務が始まり、一カ月が経ちました。業務中は、諸先輩方のご指導のもと、業務内容を少しずつ覚え、切磋琢磨しています。これから利用者本位のケアの実現と地域福祉の推進に向けて日々努力していきます。



平成二十年度 事業報告

- ① 本年度、グループ全体で13名の新卒者を採用するなど、より良い人材の確保と育成に努めた。
- ② 前年度取得した、ISO9001の効果的運用のため、クオリティマニユアル・規定・手順書等の見直しを定期的を実施した。その結果、登録を継続することができた。
- ③ 職員に対する目標面接制度を導入後、年を重ねることに定着しつつあり、人事・賃金制度が充実化の方向にある。
- ④ 平成19年10月に開設した小規模多機能型居宅介護「やのくにくさ」は、平成21年3月時点で登録17名と徐々に登録者数を増やしている。
- ⑤ 原油高騰の影響を受けた光熱水費の増加と凍結含浸法の研究のため食材料費が増加した。一方、管理職の成長とともに、内部研修を充実させ、外部研修を減らしたことで経費削減ができた。
- ⑥ 前年度、人材交流に関する提携を結んだスウェーデン・リンデシユベリイ市から、2名の職員を受入れた。また当会から3名の職員(作業療法士1名、介護職員2名)を派遣し意見交換等を通じてケアの質の向上に努めた。
- ⑦ 前年度より進めている「凍結含浸法」によるやわらかい食事の提供は、県との共同研究により肉類・魚類・米類にまで広げることができた。
- ⑧ コンプライアンス(高齢者虐待防止法や介護保険法といった関連法令の遵守)を徹底するため、全職員が必ず参加できる研修形態に変更した。

平成二十年度 事業計画

- ① 優秀な人材の確保のため、あと会グループの取り組みを学生に発信、認知度を高める。子育て世代の職員を支援する託児所の開設に向けて準備を進める。
- ② ISO9001品質マネジメントシステムをより充実させる。くにくさ苑、リはくにくさ、ふかわくにくさ等に立案した品質目標を達成し、改善を繰り返しながら、ご利用者に信頼され続けるサービスに進化させる。
- ③ 職員一人ひとりが、有する能力を最大限に活かす事ができるよう、目標面接制度を充実させる。配置についても適正を充分発揮できているかの確認を継続する。
- ④ 広島県の特許技術「凍結含浸法」による、あと会グループの凍結含浸法の販促計画を立案・実施する。本年度上半期に販売手順(インターネット販売等)、メニュー内容、品名等を検討し、販売を開始させる。
- ⑤ 経営機能強化に向け、中期的な視野に立ち、予算統制実施計画を立案・実施する。本年度は、「営業日報」を作成し、稼働率や職員配置情報等、運営に必要な情報をより精度を上げて収集していく。
- ⑥ スウェーデン・リンデシユベリイ市との提携を強化。管理職育成や現場スタッフ育成のためのアドバイザーの派遣を要請する。当方からは、前年度に引き続き3名程度の現場スタッフを派遣する。
- ⑦ これまで培ってきたノウハウや技術を各事業所が横断的に伝承し、あと会グループとしての団結をより強化していくため、
- ⑧ 前年度に引きつづき、様々な機会を通じて全職員にコンプライアンスの徹底を図る。

**第十五回**

# 夏祭り

21年8月8日(土) 18:00~

暑い夏の到来です。みなさまが待ちにまつた夏祭りが、やって来ます。今年も盛大に開催したいと思います。夏野菜が入ったカレーや、焼きそばなど、たくさん的人气メニューをとりそろえてお待ちしております。ご利用者さまご家族、ボランティアの皆様、是非ご参加下さい。



## 通所介護・通所リハビリのご案内

お問い合わせお申し込みTEL0822(8556)0222

あと会では安芸区阿戸町、矢野、安佐北区深川で通所サービスを提供しております。ご利用される方の状態に応じて個別に運動療法やお口のケア、栄養改善を行っています。特定高齢者、要支援、要介護の認定を受けた方であればご利用することもできます。お試しの体験利用をすることもできます。皆々のご利用を職員一同よりお待ちしております。

### 行事予定

七月	七夕会
八月	夏祭り
九月	敬老会
お月見	

追悼法要  
居酒屋

毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行っています。また地域の方を対象に「転ばぬ会」を開催しています。

インターネットを利用した情報網を整備する。また、各事業所の職員がきちんと顔を合わせてコミュニケーションできる場を増やしていく。

## 平成21年度資格取得者

社会福祉士	鶴田毅彦 岡崎洋介
作業療法士	迫 信宏
介護福祉士	藤田紗矢香 堀こすえ 沖本清美 山岡久美 藤澤宏美
介護支援専門員	黒木勇治 徳永晴美 蟻本美絵
調理師	石井淳子
認定園芸療法士	織田裕美
介護職員基礎研修	榎 優子

## 赤い羽根車両



社会福祉法人あと会では平成20年度NHK歳末たすけあい義援金配分を受け車輛整備をいたしました。地域訪問活動等で活用させていただきます。ありがとうございます。

このように、当会はケアサービスの質の向上を目的に、本年度も様々な施策を進めています。

当会はスウェーデン、リンデシユベリイ市と介護の人材交流を行っており、昨年に続いて3名の職員を派遣しました。彼女らは言葉や文化の違いに体当たりしながら、真に大切なケアの技術と考え方を学び帰りました。学びは私たちが行うサービス全体に活かされます。

中面の園芸療法士によるアクトイビティはくにくさがいち早く導入し、ご利用者に好評なサービスです。介護分野の人材確保が難しい中、新卒者を13名も迎えることができました。加えて、スキルアップを目指し、本年度新たに資格を取得した者もたくさんおり、紹介させていただきました。

## 編集後記

